

サイバーセキュリティに関する総務大臣奨励賞

1 個人：1名

(敬称略)

氏名	功績の概要
あきやま みつあき 秋山 満昭 NTTセキュアプラットフォーム研究所 上席特別研究員	<p>ハニーポット、web セキュリティ、マルウェア解析等のサイバー攻撃対策技術の研究開発に従事し、我が国のサイバーセキュリティの確保に貢献している。</p> <p>また、新たな研究分野である「サイバーセキュリティ研究における研究倫理」について問題提起し、同分野においてワークショップの委員やワーキンググループの事務局を務めるなど、サイバーセキュリティ研究における倫理的な研究プロセスの普及啓発を推進している。</p>

2 団体：2団体

(敬称略)

団体名	功績の概要
おおさかしょうこうかいぎしよ 大阪 商工 会議所 (代表：尾崎 裕 会頭)	<p>中小企業を対象に、アンケートやネットワークへのセキュリティ機器を設置してサイバー攻撃の分析を行い、実態を明らかにする等、中小企業のサイバーセキュリティ意識の向上に貢献している。</p> <p>また、2018年10月に発足した「関西サイバーセキュリティネットワーク」に参加し、関西地域におけるサイバーセキュリティ関連の意識啓発や情報交換、人材育成等に積極的に取り組み、地域のサイバーセキュリティ水準の向上に貢献している。</p>
nao_sec (ナオセック) (代表：小池 倫太郎)	<p>特定の企業や組織には紐付かない、個人ベースのチームとして、Web からの脅威やマルウェアの分析等の実践的な研究に取り組んでいる。</p> <p>研究結果は、チームの SNS アカウント等で日常的に発信しているほか、国内外の講演での発表や、オープンソースのツールとして公開するなど、多くの人が活用できる形で提供し、サイバーセキュリティ分野の研究者や技術者の技術力向上に貢献している。</p>